

中学校第1学年 道徳学習指導案

1 主題名 「広い心」 内容項目 2-(5)

2 資料名 「無人島SOS」
「世界がもし100人の村だったら」 (出典 みんなで考える道徳 日本標準)

3 主題設定の理由

○ねらいとする価値について

人はそれぞれ異なった立場に立っている。よって、それぞれの立場から見る角度や視点も異なり、物事についての見方が違ってくる。さらに、人は自分なりの角度や視点から物事を見ることが多いので、大抵の物事についてその全体を知り尽くすことは難しい。

そこで、自分のものの見方や考え方が全てではなく、ものの見方や考え方が人によってそれぞれ異なることを気付かせ、それぞれの違いを尊重する広い心を育てるように指導することは、意義深いことだと考える。

○生徒の実態について

中学生の時期は、ものの見方や考え方に違いが表れてくるとともに、個性がはっきりしてくる。そのために、自分の考えや立場に固執する傾向が強くなり、友人間の意見の対立や摩擦が生じることも少なくない。

事前アンケートでは、「相手の考えに合わない」と不安になる」の質問に対して、「当てはまる」、「どちらかといえば当てはまる」と答えた生徒は34名中13名(38%)だった。そこで、ものの見方や考え方が人によってそれぞれ異なることに気付かせ、それぞれの違いを尊重しようとする広い心を育てたい。

○資料について

前資料「無人島SOS」は、無人島で生き残り、生き残るために必要な品物を選ぶことを通して、考え方が人によってそれぞれ違っていることに気付くことやそれぞれの違いを尊重することを考えるのに適した資料である。後資料、「世界がもし100人の村だったら」は、メールを通して世界中に広がったメッセージを本にした「世界がもし100人の村だったら」「世界がもし100人の村だったら②」の一部を資料としたものである。世界を100人の村に例え、100という考えやすい数の中で、それぞれの違いを実感し、それぞれの違いを尊重しようとするのに適した資料である。

○指導について

「無人島SOS」では、無人島で生き残るために必要な品物と順番を考えさせる。そして、グループで話し合いをすることで、考え方が人によってそれぞれ違うことに気付かせ、話し合った時に感じたことを振り返らせ、伝え合わせ、「世界がもし100人の村だったら」につなげたい。「世界がもし100人の村だったら」では、村人の中の様々な違いに気付かせた後に、100人の村と同じように、いろいろな人と違いを感じながら生活していることに気付かせ、それぞれの違いを尊重しようとする広い心を育てたい。

4 本時のねらい

いろいろなものの見方や考え方に違いがあることに気付かせ、それぞれの違いを認めようとする態度を育てる。

5 展開 (形成的な評価：●達成不十分な生徒への指導)

	学習活動	主な発問と予想される生徒の反応	指導上の留意点
導 入	1 エンカウンター「無人島からのSOS」を行う。		<ul style="list-style-type: none"> ・進め方やルールの説明後、自分の考えを友達に伝えることがねらいであることを伝える。 ・友達の選んだ品目もメモさせ、違いに気付かせる。 ・意見交流の後、もう一度順位を考えさせる。 ・考えを変えることは、悪いことでないことを伝える。 ・振り返りを書き、グループで意見交流をさせた後、学級全体の交流をさせる。
展 開	2 資料「世界がもし100人の村だったら」を読み、考える。	<p>○周りにいる村人とはどんな違いがありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生まれた地域が違う。 ・言葉が違う。 ・宗教が違う。 <p>◎自分とは考えなどが違う人とうまく付き合っていくために、大切なことは何でしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ちを考える。 ・相手の話をよく聞く。 ・相手の話をしっかり聞いてから、自分の思いや考えを言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補助発問「これが全員同じだったら、どうなりますか」と問い掛けて、ねらいとする価値を捉えさせる。 ・ワークシート②に書かせてから、グループで話し合いをさせる。 ・ワークシート②に友達の考えをメモさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>いろいろなものの見方や考え方に違いがあることについて気付いたことをワークシートに書いている。</p> <p>●前半の構成的グループエンカウターの活動を思い出させて気付かせる。</p> </div>
終 末	3 本時の感想を書く。 4 教師の話を書く。	○今日の学習を通して、これからの生活に生かしたいことはどんなことですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・発表させ、考えを共有させる。 ・詩を紹介して余韻を残す。

6 評価の観点

いろいろなものの見方や考え方に違いがあることに気づき、それぞれの違いを認めようとする態度を育むことができたか。(ワークシート)